| Saori Ikeuchi TIMES / no.005 / 2019.3.3 sun.

TOKYO 12 HAUS

衆 東〒 池 H 京 1 内 院 本 都 1 さ 東 共 京 北 5 産 お 区。 (h) 1 志 事 ()茂 務 X 所 2

池内さおり通信

電話: 03-5939-6581 ファックス: 03-5939-6582 メール: tokyo12haus@saori-ikeuchi.com

衆院予算強行に抗議! 嘘と偽りの安倍政権に、サヨナラの審判を!

池内さおりさんは、1月~2月、北、足立、豊島、板橋の各区議のつどいを駆けめぐり、日本共産党の躍進で安倍政治にさよならの審判を、と訴えました。

「安倍内閣が裁量労働制のデータや森友文書などの改ざん、ねつ造を行っていたことが国会質疑で明らかになっていた時期に、厚生労働省は統計の不正も行なっていたことが明らかになった。実質賃金は上がらず、消費税増税の根拠は完全に崩れた。ウソと偽りの安倍政治、これ以上続けさせるわけには断じていかない」

「安倍首相は自治体が自衛隊に協力しない現状を変えるために9条に自衛隊を明記するという。若者の名簿を強制的に召し上げることを狙うなど、断じて許せない」

厳しい告発に共感の思いが広がりました。



豊島・森とおる区議の励ますつどいの参加者の皆さんと



池内さおり Saori Ikeuchi 前衆議院議員

我々の未来を切り拓こう!と共に闘おう。強圧な政治に頭を下げず、地方選挙を、沖縄のように闘おう。沖縄は民主主義の在り方を問うている!統一は本土の私たちが受け止め闘う番!沖縄県民投票で示された圧倒的民意を、今度 辺野古新基地はつくらせない!沖縄の

す。 は、侵略戦争と植民地支配に反対を 私は、侵略戦争と植民地支配に反対を を 私は、侵略戦争と植民地支配に反対を

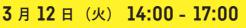
射撃で多くの犠牲を出しました。リスト教会に集め、建物に火を放ち、一斉事件です。日本軍は、独立運動参加者をキた。凄惨を極めたのは堤岩里(チェアムニ)で武器を持たない人民に銃口を向けましうろたえ、軍隊を出動させ、非暴力の運動うの動きを察知できなかった総督府はこの動きを察知できなかった総督府は

私たちの未来を、私たちのColumn vol.05 ● 色 あ さ や か な 社 会 へ

毎月12日は



池内さおりは毎月 12 日、「TOKYO 12 HAUS」 におります。お気軽にお立ち寄り下さい。 池内さおり トークタイム プ



*4月12日は統一地方選告示の直前のため、 トークタイムは休止します。



上映会は大成功!

~ Workers of all lands, unite ~ (万国の労働者よ団結せよ)



上映後のトーク交流会で話す池内さん

2月9日、事務所の開設を記念して「マルクス・エンゲルス」上映会を開催しました。「マルクス・エンゲルス」の DVD+ブックを発売した大月書店の協力のもとに企画されたものです。

10時、14時、18時と3回上映、各回上 映後に池内さんと参加者が感想を交えてフリー トーク形式の交流会を行いました。各回とも満 席で、のべ87人が参加しました。

感想交流では、池内さんが次のように挨拶しました。「共産党の候補者事務所の開設記念にふさわしい映画と考え『マルクス・エンゲルス』を上映することにした。若き時代のマルクス、エンゲルス、イェニーらのたたかい、理論活動を葛藤を交えて描いており、いま日本でたたかう我々にとっても学び生かすべき多くのことを教えている映画だと思う。」

参加者からは「マルクスを身近に感じられる映画でした。」「今の世界の問題と重なる部分があって、私も頑張りたいなと思った。」「池内さんはいつも難しいことを分かりやすくユーモアを混ぜながら話を広げてくれる。ずっと聞いていたい気持ちになった。」「スクリーンも大きく、音響もよくて、ミニシアターのようで楽しめました!」などの感想が寄せられました。

SNS を見て初めて共産党のイベントに参加してくれた方々もいて実り多いイベントとなりました!

次回は「パレードへようこそ」を上映して欲しいなど、今後への期待の声も寄せられました。

人間らしく働けるルールを!

~若者とトークセッション~

池内さおりさんは2月23日、若者と働き方について語り合いました。

「朝7時から夜9時まで職場に拘束され、子どもに向きあうこともままならず、夜9時から授業の準備をしている。パワハラも深刻。適応障害で病気になる人が続出している」(教員)、「午後4時から翌朝11時まで勤務し、さらに翌朝7時から勤務。残業代も出ない」(介護職員)など若者の労働実態がリアルに出されました。池内さんは「若者の実態を丁寧に共有し、政治が本来の役割を果たすために全力をあげる」と語りました。

結婚の自由をすべての人に

2月14日同性婚を求める13組の同性カップルが、同性婚を認めないのは憲法「法の下の平等」に違反すると国を一斉提訴しました。同性婚は世界で認められている流れにあり、G7の中で、同性カップルの権利を保障する国レベルの法制度がないのは日本だけです。

同日夜には応援イベントも開かれ、池内さんも出席。「多くの人がいる中で出会い、心が通じ合い、共に生きる決断をする。性的指向や性自認を問わず素晴らしい事だと思う。全ての愛に平等を。心から連帯します。」と挨拶しました。



応援イベントで挨拶する池内さん



国会質問報告会シリーズ 第1回開催!

2月24日の「挑んだ国会質問報告会第1回」 は池内さんの実績が浮き彫りにされ成功しました(詳細は次号)。

第2回は統一地方選後に延期します。日程 が決まったらお知らせします。